

安月給サラリーマンに送る 、『大投資家からの教え』

hetian

はじめに

はじめまして。
hetianと申します。

副業が会社にバレて解雇され
起業することになった
中国在住の元安月給貧乏サラリーマンです。
中国で物を仕入れ、日本で物を売る
中国ー日本間の転売で生き長らえています。

詳しいプロフィールは↓です。

<http://hetian.blog.so-net.ne.jp/201009-12>

ブログ：

中国で漢になる！！

<http://hetian.blog.so-net.ne.jp/>

メルマガ：

中国で漢になる！！

<http://www.mag2.com/m/0001182415.html>

序章

2010年12月末、
私は100億円不動産王と噂される人物に会いに
マカオへ行った。

目的はもちろん、
彼から投資話を聞くためである。

現地採用の安月給の貧乏サラリーマンを代表して
安月給のための資産運用を聞くため、
ワクワクしてマカオへと旅立った・・・。

[投資はまだ早い](#)

[情報の遮断](#)

[安月給でもできる投資](#)

[月利5%の資産運用は麻薬](#)

[投資とは？](#)

[最後に](#)

不動産王との約束は午後2時からである。

お昼にマカオに到着した私は
軽く食事をして、
彼のオフィスへと向かった。

彼のオフィスへ行くと
スタッフにミーティングルームへと通された。

不動産王はまだ来ていないようだ。

ミーティングルームで
ドキドキと心臓を鳴らしながら待つこと数分、
不動産王がついに登場した。

外見はちょっとコワモテである・・・。

更に緊張してしまった・・・。

名刺をもらい、
話が始まった。

まずは彼に自分の本業について
自分の給料について聞かれた。

彼の口調は外見とは裏腹に柔らかい。

緊張は一気に解けた。

私の現状を聞いた後、
彼は一言、
「今の給料では投資はできないよ！」
と厳しい現実を突き付けた！！

良い投資のアドバイスがもらえると思っていた私は、
いきなり厳しい現実を突き付けられたのだ！

頭の中が真っ白になった！！

正直私の給料は少ない。

駐在員ならいざ知らず、
外国で現地採用の場合は給料が低いのだ。
(参考までの私の給料は10万円台である・・・)

しかしそれでも外国で現地採用として働く
日本の若者は増えている。

日本に絶望し、
発展を続ける海外に活路を見出したのであろう。

もちろん私もその一人である。

そのため少ない給料を増やすために
副業や投資に人一倍興味を持ち実践している。

今回のマカオ訪問も
私のような現地採用の人間が

資産運用を通じて少しでも資産が増やせるよう
アドバイスをもらいに行った結果が
「お金が無いから投資は無理だ」
だった。

(実際にはもっと優しい口調で
諭されるように言われた)

流石にコレは凹む・・・。

不動産王からのアドバイスは

「まずは給料(副業を含む)を増やして足固め。

最低でも月収50万円ほしい。

月収100万円で一つのターニングポイントとなる。」

である。

貧乏人には投資ができないらしい・・・。

理由の一つは支払いの問題である。

月々少ない額で始められる

今の私現状でもなんとかできる投資はあった。

(それでも給料の半分近くだったりする)

しかし一括で支払う時に支払いきれない。

そしてその他出費が発生した時に

対応できない可能性がある。

それを考慮しての月収50万円である。

彼は言った。

「私のように夢を持つ若者が多いが、
私は彼らに夢を見せて、
彼らを背伸びさせたくない。
だから今の君の現状では
私は投資を勧める、
給料を増やすことを勧める。」

不動産王に私が現在副業をしていることを伝えた。

そして彼は

「副業のことなら真田孔明（副業の達人）と
船原徹雄（転売ビジネスの達人）
に聞くとよい。」

と答えた。

真田孔明氏は

ネットビジネスのスペシャリストで
私の副業のメンターである。

アフィリエイトについては

時々彼からアドバイスをもらったり、
結果を報告したりしている。

船原徹雄氏はe-bay—ヤフオク転売で
億を稼ぐ人間で、
転売ビジネスのカリスマだ。

私も中国在住の身分を活かし

タオバオ—ヤフオク転売を始めた。

彼の無料商材

オークションビジネス大全集は
転売をやる上で役に立っている。

不動産王に私の転売モデルを話したところ

「そのモデルはとても良い！」
と彼から評価が得られた。

投資のアドバイスで惨敗だった分、
副業のビジネスモデルでお墨付きをもらったのは
とても嬉しかった。

そして彼からさらにアドバイスをもらった。

「副業に専念するために、
投資情報は全部遮断した方がよい！」

投資情報には夢がある。

しかし実際に投資するとなると
最低でも月収50万円必要だ！

それまでは給料を上げなければならない。

そんな焦りにも似た心境で投資情報を見てしまうと
その甘い誘惑に取りつかれ、
給料を上げることに疎かになってしまう。

たとえ勉強のための投資情報であってでもだ！

特に私の場合は転売ビジネスが主力なので、
手元のお金を減らすことは
給料の減少に繋がりがねない。

そこで彼は私に
軸（給料を上げること）がブレない様にするため、
投資情報を全て遮断することを提案した。

それが私にとっての一番の月収50万円への近道であり、
今私にできる一番の投資だからだ！

(よくよく考えると1回の転売のリターンが約80%である。
80%の投資は普通無いだろう・・・。)

安月給でもできる投資

参考までに私のような安月給でもできる投資を聞いてみた。

現地採用の全員が全員副業をやるとは限らないからだ。

「忙しくて時間の無いサラリーマンなら、
積み立て型のファンドを購入し、
複利を狙うのも良いのではないか？」
と不動産王は答えた。

ファンドが怖いのであれば
定期預金や保険でも良いと思う。

例えば中国の定期積み立て型保険は
定期預金のようなもので
期間中に病気や怪我がなければ
満額戻って来て、
利率も年5%前後だ。

しかし彼はそれらもあまり勧めなかった。

彼は投資にはレバレッジが重要であると
考えるからだ。

(レバレッジについては[投資とは？](#)の章で語る)

そして不動産王は私には特に勧めなかった。

投資で手元の資金を減らすよりも
副業に回す方が得策だという考えからだ。

忙しくて時間の取れないサラリーマン、
副業ができないサラリーマン、
は積み立て型の投資を検討するのも良いであろう。

私は現在不動産王の投資案件の一つ
月利5%の資産運用の案件に参加している。

勘違いしないでほしい。

年利ではなく**月利**だ！

これは何かというと
ブックマークアービトラージである。

本レポートの読者の中にも
運用者がいるかもしれないので、
ぜひしっかりと見てほしい。

ブックマークアービトラージとは
スポーツなどの賭け事の時に
各ブックマークで発生する
倍率の差を探してそこに賭けて
利益を出すというものだ。

その運用リターンが月利5%なのである。

日本では個人がやる場合は合法であるが、
法人で運用する場合は違法である。

この運用会社は香港にあり、
香港で運用する場合は法人も合法なのである。

こんなに優れた投資にも最大の欠点がある。

それは期間限定であるということだ！

今のところ各ブックマーク間で
倍率の差が発生するが
システム改善でその差がなくなる可能性がある。

差がなくなれば当然利益を出すのが難しい。

その時点で終了だ。

これが期間限定である理由だ。

不動産王は言う。

「彼の会社で紹介してはいるが、
いつ終了するかわからないので、
投資とは見なさないでほしい！」

また彼は忠告した。

「これは麻薬のようなものである。

これで得たお金には

決して手を付けてはならない！

手を付けた時点で

月利5%が当たり前のものになってしまい、

その収入に依存してしまう。

そんな状態で終了してしまったら、

その後は悲惨なことになる！」

これは不動産王から私を含める
全ブックマークアービトラージ運用者に向けた

メッセージである。

胆に銘じてほしい！

元々私は月利5%で得られたリターンの運用方法を聞く予定であったので、上記のことを踏まえて聞いてみた。

「もしブックマークアービトラージで得られたリターンを投資に回すなら、積み立て型ファンドに回すのが良い。」と彼は答えた。

しかし私には勧めなかった。

「ブックマークアービトラージが終了した場合、その後の支払いは給料から捻出しなければならない。
(私の場合は悲しいことにブックマークアービトラージのリターンが給料の半分ぐらいの額である。)
給料の半分を投資に回すと生活がきつくなり、リスクが増す。」
という理由からだ。

幸い私はブックマークアービトラージのリターンを普段使わない香港の口座に振り込んでもらうため、そのまま封印しようと思う。

月利5%の資産運用に参加している人は以上のことを踏まえてリターンの運用を考えてほしい。

投資とは？

不動産王は自分の考える投資哲学を語った。

「自分の信用を高めてレバレッジを活用できて
初めて投資となる。」

彼の行っている不動産投資は
正に言葉通りのものである。

銀行から融資を受けレバレッジをかけて投資し、
融資を返済して銀行の信用を高め、
更に多くの融資を受け更に
多くのレバレッジをかけ投資をする。

そんな彼からすると
月利5%のブックマークアービトラージや
レバレッジの使えない積み立て型ファンドは
投資とは言えないのだ。

そして私の現在の悲しいぐらいの給料では
銀行からの融資を受けることも、
レバレッジを高めることもできない。

貧乏人は副業を含む給料を上げなければ
何も始まらないのである。

悲しいけど、
コレが現実である・・・。

不動産王からの話をまとめる。

- ・ 投資は最低でも月収50万円から。
それまではひたすら給料を上げることに専念しろ！
- ・ 給料を上げる段階では投資情報を遮断しろ！
投資情報に誘惑され、
軸がブレ、
結果給料がなかなか上がらず、
背伸びして投資をしても
高いリスクを負うことになる。
- ・ 月利5%のブックマークアービトラージは
期間限定のものであり、
麻薬のようなものであるから、
それから得られたリターンには手を付けないこと！
- ・ 忙しくて時間が無いサラリーマンには
積み立て型ファンドに投資し、
複利を狙うのもアリである。
- ・ 投資とは自分の信用を高め
レバレッジを活用するものである！

自分と同じ境遇の外国で安月給で働く
現地採用者を代表して
資産運用についてアドバイスをもらいに行ったはずが、
逆に悲しい現実を突き付けられた。

とにかくお金が無ければ前に進めないことを
身に染みた瞬間であった・・・。

しかし不動産王から
「投資はまだ早い！」
と諭されたことで、
逆に完全に吹っ切れた！！

後はただ、
収入を上げるのみ！！

「副業に専念して
月収50万円になったら
また来ます！！」
と最後に一言言って、
私は彼のオフィスを離れた。

大体40分ぐらいの悲しいミーティングであった。

ちなみにマカオまで行くのにかかった時間は
イミグレーションの通過時間も入れて
7時間ぐらい。

7時間かけて、
40分間のミーティングで
厳しい現実を突き付けられた・・・。

「一体何しにマカオまで行ったのだろう・・・？」
と帰りのバスの中で落胆しながら、
月収50万円になる方法を考えていた。

翌日、
真田孔明氏と彼のメルマガ読者と食事の約束があったので、
その食事の場で
不動産王からの突き付けられた現実を報告した。

その場ではその話が笑いのネタになり盛り上がった。

しかしその後進展があった。

数日後不動産王と真田孔明氏が食事をした時に
中国人富裕層への投資の紹介のビジネス案が出て、
そこで私の話が出てきたらしい。

そして、
私の本業の知識が必要らしく、
「副業としてサポートしてもらえないか？」
と不動産王から直々に連絡があった。

マカオへ7時間かけて行ったことは無駄ではなかった。

投資は月収50万円からという現実を突き付けられ、
現実を直視し、開き直り、
二人の前で
「副業に専念します！！」
と宣言したことが
思わぬ幸運を引き寄せた。

私のような安月給のサラリーマンに送れるアドバイスは

「とにかく給料を上げろ！」
ということである。

先に進むため頑張ってみようと思う。

最後まで読んでいただき、
ありがとうございました。

ブログ：
中国で漢になる！！
<http://hetian.blog.so-net.ne.jp/>

メルマガ：
中国で漢になる！！
<http://www.mag2.com/m/0001182415.html>

ご意見・ご質問は↓まで
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/18fc3b119233>

最後までご購入いただき、
誠にありがとうございました。